



2005年7月17日

日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

43-0468(福田)
42-2462(鈴木)

毎週 日曜日 発行
お問合せは上記へ

「女性議員との懇談会」

北茨城市女性連盟が主催

市内の女性団体の連絡組織である北茨城市女性連盟（緑川紀子会長）主催で「女性議員との懇談会」が、7月13日に市役所会議室において開催されました。

まず会長から「この春改選となった北茨城市議選に

おいて5人の女性議員が当選した。県内でも初めてのことで、女性としても心強い。この女性議員たちとの意見交換をおこない、交流を深めていきたい」とのあいさつがありました。

そして5人の女性議員

（福田良子、鈴木やす子、豊田睦美、蛭田千香子、今井路江）から自己紹介と議会活動の報告がありました。その後、

教育問題、子育て支援、

青少年問題、その他、とテーマ

ごとに会場からの質問に議員が答えていくという形で

懇談がなされました。

参加者は70名ほど。日頃からボランティアや市の教育・福祉の場面で活動なさっている方が多く、その

経験から具体的に切実な質問が出されました。予算が削られるなかで市民として

何ができるか、障害を持つ方や青少年の居場所づくり

の提起、家庭のしつけが強調される中で若い母親への

精神的な支援の必要性など、多くの課題が出され、

議員活動の中で生かしていく努力が約束されました。

日本共産党の鈴木やす子



議員は、有機農業にとりくみ産直を行いながら地域の

方との交流をふかめている経験を活しました。また、

生まれ育った街、北海道旭川市の旭山動物園の平和的

側面と最初のイラク派兵に

深刻な
アスベスト
被害

小中学校で再調査を早急に

アスベスト(石綿)による健康被害が深刻化しています。

日本共産党は政府に対し、緊急に実態調査を実施

して製造と使用を全面禁止するとともに、労災認定を

抜本的に見直すこと、健康被害者を救済する新たな制

ご相談はお気軽に



市議会議員
鈴木やす子
☎42-2462



市議会議員
福田 明
☎43-0468

農業委員
選挙

鈴木孝夫候補落選

旭川の自衛隊が送り込まれた実態を紹介しながら、憲法9条への関心をぜひ強めていただきたい、さらに憲法24条の両性の平等という点でも学習を深めたいと提起しました。

7月10日に投票票がおこなわれた農業委員選挙で、日本共産党の鈴木孝夫候補は、法定得票に達せず落選となりました。結果を受けて鈴木候補は「力不足をおわびするとともに、地域の食と農をまもるために引き続きがんばります」と決意を語っています。

度早期に実現することなどを申入れています。また文部科学省が過去に実施した公立学校におけるアスベスト撤去計画で、有害な可能性がある10種類の製品が対象外となっていたことがわかり、同省は再調

査する方向で検討をはじめられています。これまで市は「小、中各校にはアスベストは使用されていない」としてきましたが、早急な調査が必要です。



トライアスロン

水泳と自転車とマラソンを組み合わせた鉄人レースも今年で14回。参加人数117人で、完走者103人でした。沿道で熱心に応援していたある市民は「みんなのイベントとして盛り上げる工夫も必要だと思うよ」と話していました。